

議

会

くずまき だより



くずまきらしさ光る取り組み 皆さんの声で振り返る7年度事業 p.2

7年度決算をチェック

監査報告、決算分析 p.4

障がい者グループホームの進捗は 2議員が町政を問う p.14



皆さんの声で振り返る

70周年記念事業や消防分署

スポーツ合宿等宿泊費補助金

中央大学 陸上競技部

伊藤春輝さん(4年) ▶ 葛巻の自然に触れながら涼しい環境の中、充実した合宿を行うことができました。中でも、近隣の方々からいただいた声援が練習の励みにもなりました。

石川蒼大さん(2年) ▶ 葛巻町を訪れてみて、とても過ごしやすい町だと感じました。グリーンテージに泊まり、目の前の陸上競技場で練習することができ、良い環境で充実した合宿ができました。



伊藤春輝さん



石川蒼大さん

健康づくり推進事業(ウォーキング)

三上さん ▶ 平田さんに誘われて始めました。健康になって、商品券ももらえてすごく良いと思います。八幡さん ▶ 昨年もこの事業でウォーキングチャレンジをしました。ずっと続けたいと思います。平田さん ▶ 健康のため毎朝歩いています。歩いて商品券がいただけで大変助かります。

1ヵ月に10kmまたは15,000歩ごとに
500円商品券プレゼント

上限額
1万円!

【例】4月分の記録
→ 5/31までに申請

- ① 万歩計またはスマートフォンアプリ(記録を確認できるもの)
- ② 本人確認証

を準備して健康福祉課へ行きましょう!



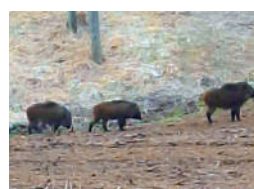
三上やエ子さん(左)、八幡京子さん(中)
平田イトノさん(右)

有害鳥獣捕獲報奨金事業

猟友会は男性13名、女性2名で20代の女性会員もいます。

7年度に町のクマ捕獲報奨金が引き上げられたことで、より活動しやすくなりました。

今年はイノシシの被害が多く発生しています。



葛巻町猟友会
外村 広さん(小屋瀬)



配食サービス

町の配食サービスを受け、米寿を迎えました。一週間に一度、ボランティアさんが自宅まで親切にお弁当を届けてくれます。

お弁当はバラエティーでいつも美味しく、毎回楽しみです。高齢者の皆さんにお勧めしたいサービスです。



お弁当と牛乳 1食360円
問い合わせ・申し込みは
町社会福祉協議会へ



佐藤 侑さん(新町)(右)

令和7年度事業

棟建設など各種事業を展開

70周年記念事業

まちなかジョギングフェスティバルに参加して

妻と子供たちと家族で参加しました。秋晴れの下、ゲストランナーのお2人と、町民の皆さんの温かい雰囲気の中でとても気持ちよく走ることができました。走り終わって記念品を頂いたほかに、ピザや豚汁、牛乳等のたくさんのお振る舞いも頂いて、家族みんなで大満足でした。ありがとうございました。

消防署葛巻分署で勤務する
奥澤義昭さん(右)、奥澤幸仁さん(左)



まちなかジョギングフェスティバル



新消防分署、半年たっていかがですか？

新葛巻分署の整備によって個室の仮眠室や女性用トイレなど、性別にかかわらず働きやすい環境が整えられました。

伊藤消防士 ▶ 自分だけのプライベート空間が確保され、とても快適に過ごせています。食事当番の際には、広々としたキッチンも使いやすく、料理をするのが楽しいです。女性消防士の存在や仕事の魅力をもっと知ってもらえたらうれしいです。ぜひ新葛巻分署へ会いに来てください。



藤原真和 消防士(左)
伊藤みなと 消防士(中)
佐々木日向 消防士(右)

「二十歳のつどい晴着助成」ありがとうございました。

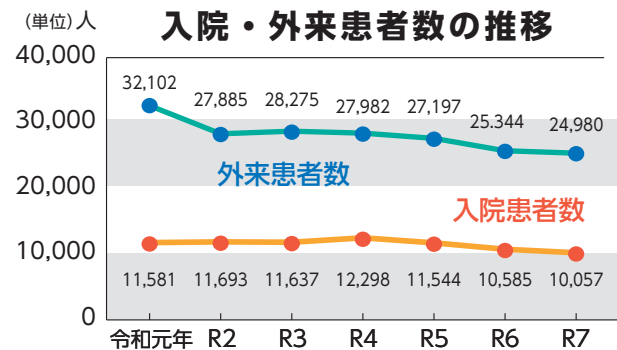
森さん ▶ 普段は振袖を着る機会がなかなかないので着ることができてとても新鮮で嬉しかったです。成人式に振袖を着て参加できたことでより思い出に残る1日となりました。ありがとうございました！

向川原さん ▶ 成人式という大切な日に、素敵な振袖を着ることができてとても嬉しかったです。振袖を着ることで、成人を迎えたんだなと改めて実感することが出来ました。一生の思い出になりました。ありがとうございました！



森 彩純さん(下町)(左)
向川原杏南さん(新町)(右)





病院会計は、事業収益10億9,892万円に対し、事業費用が11億9,699万円で、1,076万円の純損失を計上し、累積欠損金（赤字）が7億3,330万円に増加しました。

年間延べ入院患者数は、1万5,700人で、前年度より5,288人減少、外来患者数も2万4,980人で、前年度より3,644人減少しました。

一般会計からの経営安定

病院会計

下水道会計は、事業収益が1億5,509万円に対し、事業費用が1億5,281万円で、228万円の純利益を計上し、黒字決算となりました。

経営の健全性を示す経常

下水道会計

水道会計は、事業収益が1億6,739万円に対し、事業費用が1億9,603万円で、2,864万円の純損失を計上し、赤字決算となりました。

これにより累積欠損金が2億9,848万円に増加しました。7年1月の料金改定により収入は増加しましたが、資産の減価償却費が営業費用の54.5%を占めるほど多額であったことが大きな要因です。

水道会計

化対策に係る繰入金が増え、前年度より純損失は5,263万円縮小しています。

監査委員の意見 徴収対策や住民ニーズを踏まえた事業を展開

一般会計及び特別会計7年度決算は、全て黒字となりました。

歳入では、町税全体の徴収率が前年度から0.1ポイント低下したものの、軽自動車税現年課税分の収納率が前年度に続き100%となるなど、徴収対策の取組を評価します。

また、財政健全化判断比率が改善しており、実質公債費比率は0.3ポイント改善し、6.8%となっています。これまでの財政健全化に向けた取組が認められます。

7年度は、物価高騰による影響が続く中、住民ニーズを踏まえた工夫ある事業展開を高く評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

監査委員の意見 徴収対策や住民ニーズを踏まえた事業を展開

一般会計及び特別会計7年度決算は、全て黒字となりました。

歳入では、町税全体の徴収率が前年度から0.1ポイント低下したものの、軽自動車税現年課税分の収納率が前年度に続き100%となるなど、徴収対策の取組を評価します。

また、財政健全化判断比率が改善しており、実質公債費比率は0.3ポイント改善し、6.8%となっています。これまでの財政健全化に向けた取組が認められます。

7年度は、物価高騰による影響が続く中、住民ニーズを踏まえた工夫ある事業展開を高く評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

監査委員の意見 徴収対策や住民ニーズを踏まえた事業を展開

一般会計及び特別会計7年度決算は、全て黒字となりました。

歳入では、町税全体の徴収率が前年度から0.1ポイント低下したものの、軽自動車税現年課税分の収納率が前年度に続き100%となるなど、徴収対策の取組を評価します。

また、財政健全化判断比率が改善しており、実質公債費比率は0.3ポイント改善し、6.8%となっています。これまでの財政健全化に向けた取組が認められます。

7年度は、物価高騰による影響が続く中、住民ニーズを踏まえた工夫ある事業展開を高く評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。



馬淵川地区水道管布設工事(岩瀬張地区)

企業会計決算の状況

区 分	病院会計			水道会計			下水道会計		
	R7年度	R6年度	前年対比	R7年度	R6年度	前年対比	R7年度	R6年度	前年対比
事業収益(a)	10億9,892万円	10億3,854万円	5.8%	1億6,739万円	1億5,315万円	9.3%	1億5,509万円	1億5,335万円	1.1%
事業費用(b)	11億 969万円	11億 194万円	0.7%	1億9,603万円	1億9,984万円	△1.9%	1億5,281万円	1億5,140万円	0.9%
純利益(a)-(b)(△純損失)	△1,076万円	△6,340万円	16.7%	△2,864万円	△4,668万円	61.4%	228万円	195万円	16.9%
年度末累積利益剰余金	△7億3,330万円	△7億2,253万円	1.5%	△2億9,848万円	△2億6,984万円	10.6%	424万円	195万円	217.4%

※万円未満切捨

財政健全化を維持

一般・特別会計決算

7年度全会計の歳出総額は、92億4,481万円で、前年度比12億4,673万円、15.6%増加しました。

一般会計の歳出総額は、83億3,268万円で、前年度比12億8,601万円、18.2%増加しました。

主な要因は、庁舎等建設事業の増や繰上償還額の増によるものです。

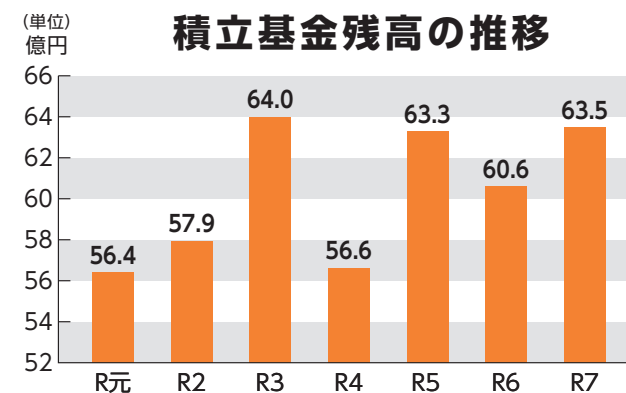
二つの特別会計の歳出総額は、9億1,213万円で、前年度比3,928万円、4.1%減少しました。

基金残高は63億5,045万円で、前年度比2億9,011万円、4.8%増加しました。基金残高の増加や地方債残高の減少などにより、将来負担比率は「比率なし」となりました。

一般会計決算の詳しい内容は、6、7ページをご覧ください。

7年度決算状況

会計名	歳入	歳出
一般会計	87億 421万円	83億3,268万円
特別会計	国民健康保険事業	8億1,396万円
	後期高齢者医療事業	9,817万円
合 計	96億5,424万円	92億4,481万円



財政健全化判断比率は「健全」を維持

「財政健全化法」に基づく7年度の一般会計、特別会計、第3セクターなどの決算を含めた各指標は、いずれも基準を下回りました。

健全化判断比率

各指標	R7年度	R6年度	比較
実質赤字比率(15%)	赤字なし	赤字なし	—
連結実質赤字比率(20%)	赤字なし	赤字なし	—
実質公債費比率(25%)	6.8%	7.1%	△0.3%
将来負担比率(350%)	比率なし	7.4%	皆減

※各指標の()内の%は早期健全化の基準で、数値が低いほど健全な財政運営になります。

※将来負担比率は、将来負担見込額が充て可能な財源の額を下回り、「比率なし」となりました。

監査委員の意見 徴収対策や住民ニーズを踏まえた事業を展開

一般会計及び特別会計7年度決算は、全て黒字となりました。

歳入では、町税全体の徴収率が前年度から0.1ポイント低下したものの、軽自動車税現年課税分の収納率が前年度に続き100%となるなど、徴収対策の取組を評価します。

また、財政健全化判断比率が改善しており、実質公債費比率は0.3ポイント改善し、6.8%となっています。これまでの財政健全化に向けた取組が認められます。

7年度は、物価高騰による影響が続く中、住民ニーズを踏まえた工夫ある事業展開を高く評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

率が改善しており、実質公債費比率は0.3ポイント改善し、6.8%となっています。これまでの財政健全化に向けた取組が認められます。

7年度は、物価高騰による影響が続く中、住民ニーズを踏まえた工夫ある事業展開を高く評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

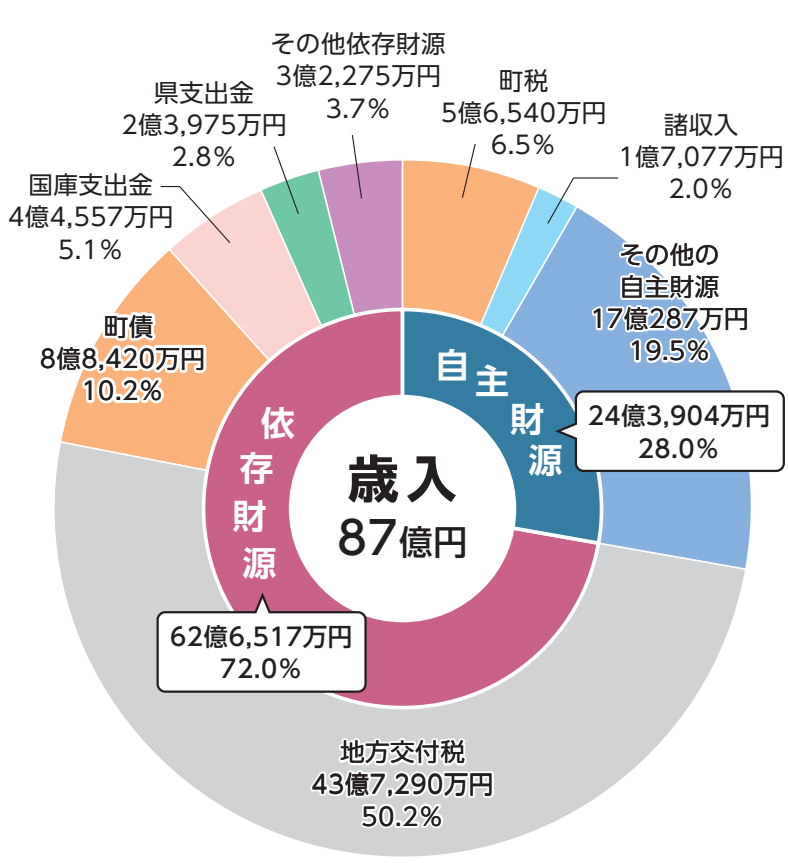
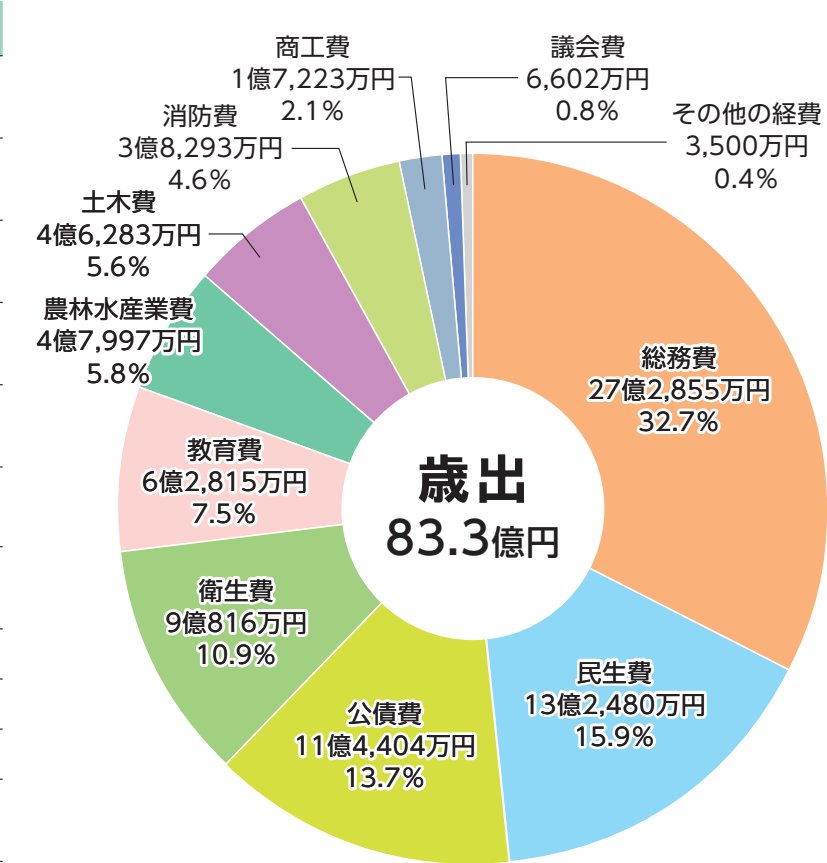


意見書を提出する馬淵代表監査委員(左から2人目)と樋口監査委員(左)

新庁舎等建設により支出増

地方交付税が50% 7年度一般会計決算を見る

項目	摘要
総務費	町の財産管理や町税の事務などに充てる経費
民生費	高齢者や障がい者、保育所運営など社会福祉に充てる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
衛生費	保健・衛生・環境などの業務に充てる経費
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業に充てる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などに充てる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理に充てる経費
消防費	防災や災害時の活動などに充てる経費
商工費	商工業や観光の振興などに充てる経費
議会費	議会の運営に充てる経費
その他の経費	災害復旧費、労働費、予備費などの経費



項目	摘要
自主財源 〔町が自力で収入できるお金〕	町税 町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金 諸収入 町税の延滞金や預金利子など その他の自主財源 繰入金や繰越金など、町が自主的に確保するお金
依存財源 〔国・県などから、交付、割り当てられるお金〕	地方交付税 自治体間の財源の不均衡を調整するため、国から交付されるお金 町債 事業を行うために国や金融機関などから借りるお金 国庫支出金 事業を行うために国からもらうお金 県支出金 事業を行うために県からもらうお金 その他の依存財源 地方消費税交付金、地方譲与税など

町民一人当たり 1,655,000円 何に使われた？

(令和8年3月末の人口：5,035人)

7年度一般会計を家計に例えると...

家の増改築費が10万円増えたわ

子どもへの仕送りなど
繰出金
77,000円 4.7%

年金掛金、保険料など負担金など
549,000円 33.2%

光熱水費など
物件費
224,000円 13.5%

家の増改築など
建設事業費
255,000円 15.4%

医療費など
扶助費
108,000円 6.5%

住宅ローンなど
公債費
227,000円 13.7%

食費
人件費
216,000円 13.0%

歳入(さいにゅう)とは1年間に入ってくるお金、歳出(さいしゅつ)とは1年間に出ていくお金。家計に例えるなら... 歳入は給料・収入、歳出は生活費・支出ね！

歳入 歳入総額は、87億421万円で、前年度比9億1017万円、11・7割増加しました。

歳入全体の5割を占める地方交付税は43億7290万円で、前年度比2億7037万円、6・6割増加しました。

町税 5億6540万円で、前年度比670万円、1・2割減少しました。

繰入金 7億8950万円で、前年度比1億7280万円、18・0割減少しました。

町債(借入金) 8億8420万円で、前年度比2億8523万円、47・6割増加しました。

歳出 歳出総額は、83億3268万円で、前年度比12億8601万円、18・2割増加しました。

総務費 27億2855万円で、庁舎等建設事業の増などにより、前年度比9億4362万円、52・9割増加しました。

民生費 13億2480万円で、定額減税補足給付金の減などにより、前年度比3228万円、2・4割減少しました。

農林水産業費 4億7997万円で、畜産生産資材価格等高騰対策支援事業の減などにより、前年度比5171万円、9・7割減少しました。

公債費 11億4404万円で、繰上償還額の増などにより、前年度比2億2448万円、24・4割増加しました。

町債(借入金) 残高は、110億2423万円で、前年度比1億9842万円、1・8割減少しました。

一般会計補正予算を詳しく見る 山ぶどう農家への支援ほか

一般会計補正予算(第2号)の主な内容

補正額	補正後の予算額
6億2,266万円	76億4,131万円

歳入の主なもの

- ☑ 地方交付税(普通交付税) …… 3億1,063万円
- ☑ 純繰越金 …… 2億9,032万円
- ☑ 地方特例交付金 …… 907万円
- ☑ 地方創生臨時交付金 …… 572万円

5億7,000万円を 基金に積み立て

積立金(補正後)

財政調整基金 2億円

…… 財政の過不足を調整するためのお金

町債減債基金 2億円

…… 町の借金を返すために積み立てるお金

地域づくり振興基金 1億7,000万円

…… 地域活性化やまちづくりのためのお金

歳出の 主なもの



農作物災害 復旧事業費



5月に凍霜害を受けた
山ぶどう栽培農家を支援

補正額
834万円

委員会での質疑

Q 事業内容は(山崎委員)

A 営農継続と生産意欲の維持、地元産山ぶどうの安定確保のため、栽培実績のある農家には、過去3年間の平均販売額を基に支援を行う。 ※新規栽培者も支援対象

全国消防操法大会 出場費



第1分団が出場する
全国消防操法大会の経費

補正額
455万円

委員会での質疑

Q 補助内容は(山崎委員)

A ポンプ車の陸送、ホースや被服費、選手旅費・滞在費のほか、地元後援会や選手家族など応援隊の旅費の一部を支援する。

学校と地域の魅力向上



補正額
280万円

くずまき型の新たな教育プランを
構築していく業務

木製折りたたみ式ベンチ



補正額
325万円

森林環境譲与税を活用した
イベント用備品の整備

松くい虫の防除



補正額
477万円

松くい虫被害拡大による
秋からの被害木除去業務

補正予算・工事契約などを可決 6億2,266万円を追加補正

補正予算

◇一般会計(第2号)

6億2,266万円を追加し、総額を76億4,131万円としました。

◇国民健康保険事業勘定

特別会計(第1号)

3,324万円を追加し、総額を8億7,845万円としました。

◇後期高齢者医療事業

特別会計(第1号)

4,658万円を追加し、総額を1億1,358万円としました。

条例改正

●葛巻町ふるさと納税基金条例の一部を改正する条例

企業版ふるさと納税の導入に伴う所要の整備

契約

●町道下町田子線整備工事の請負契約

◇契約の相手方

株式会社ビルド遠藤

◇契約金額

1億2,463万円

◇期限

9年3月31日

◇内容

葛巻病院からくずまの道を經由し、町道茶屋場田子線につながる路線の改良工事。歩道整備、くずまの駐車場入口の交差点整備、隣接する田の沢川の改良整備

●多目的グラウンドトラック改修工事の請負契約

◇契約の相手方

株式会社高光建設(盛岡市)

財産取得

●児童生徒学習用タブレット端末

◇契約の相手方

イーハートブNEXT GIGA協創コンソーシアムテクノ株式会社(盛岡市)

◇契約金額

204万5,274円

◇納入期限

9年3月15日

◇内容

児童生徒学習用タブレット



町道下町田子線

人事案件

●教育委員会の委員の任命

滝又 豊さん(名前前)の任命(新任)に同意

任期 8年10月1日から

12年9月30日まで



滝又 豊さん
(名前前)

●固定資産評価審査委員会の委員の選任

野表儀昭さん(田子)の選任(再任)に同意

任期 8年10月1日から

11年9月30日まで



野表儀昭さん
(田子)



9月定例会議は、9月4日から11日までの8日間の日程で行われました。

町長から提出された議案は、7年度会計の決算認定のほか8年度補正予算など13件で、原案どおり『決定』しました。一般質問は2人の議員が登壇し、町政に対して活発な議論が展開されました。

KUZUMAKI 輝くふるさと 常任委員会

輝くふるさと常任委員会（辰柳敬一委員長）は、9月9日に各会計の7年度決算の審査を行い、予算が効果的にかつ適正に使われているか、事業の実施効果や状況について確認しました。
主な質疑の内容をお知らせします。

財政

財政指標は改善

問 山崎委員 実質公債費比率や将来負担比率などの財政指標は改善しているが、不用額や地方債残高も含め、現在の財政状況と今後の財政運営をどう考えるか

答 副町長 実質公債費比率は7・1割から6・8割に改善し、将来負担比率は充当可能財源が将来負担額を上回るため「比率なし」となった。
予算執行を精査して過度な不用額を抑えるとともに、

地方債の実質負担は

問 柴田委員 地方債残高が110億円を超えているが、今後の見通しと町の実質負担はどの程度か

答 副町長 役場新庁舎等の大型事業が一段落し、中期的には100億円を下回る方向である。町が活用する地方債には交付税措置のあるものが多く、7年度の償還額は約75割が交付税措置され、町の負担軽減につながっている。

農林

畜産暑熱対策

問 深澤委員 新設事業であるが、7年度の実績と8年度の利用状況は。また、今後も事業を継続する考えか

答 農林環境エネルギー課長 7年度は送風機や換気扇など8件、約189万円を支援した。8年度は9件の申請があり、申請額は予算額の約8割となっている。
暑熱による生産への影響や農家のニーズを踏まえ、必要な事業として継続していきたい。



送風機を設置した牛舎

森林環境譲与税

問 深澤委員 森林整備事業が計画を下回った要因と、制度見直しの考えは

答 農林環境エネルギー課長 7年度の事業充当額は約2516万円。今後は、既存制度の拡充や新たな取組について、森林整備の状況や地域の実情を踏まえながら検討を進めるとともに、今後の事業展開も見据え、森林環境譲与税を有効に活用し、積極的かつ効果的に活用していきたい。

教育

幼児バイオリン教室

問 竹花委員 10年以上続く教室だが、期待される教育的効果は

答 こども教育課長 音楽に触れる機会や挑戦する気持ち育てるほか、他園の子どもとの交流や社会性の育成にもつながっている。
教育行政評価委員会毎年評価を受けているほか、保護者の意見や現場の状況を把握しながら事業を進めている。



年長児が集まって練習する様子

委員会質疑

商工

くずまき鍋の普及

問 竹花委員 くずまき鍋&グルメフェアの開催などにより、7年度はどのような成果があったか

答 いらっしゃい葛巻推進課長 町内7店舗で13種類のオリジナル鍋を提供し、年間約3500食を販売した。高校生の鍋開発などにも波及した。その他にも人材育成や交流・関係人口の創出に寄与している。



グルメフェアで鍋を味わう

衛生

くずまき斎苑の冷房

問 山岸委員 くずまき斎苑の告別ホールは夏場に大変暑い、冷房設備の設置状況は

答 農林環境エネルギー課長 待合ホール、休憩室、事務室にはエアコンを設置しているが、告別ホールには設置していない。現在は指定管理者が扇風機などで対応している。

地域整備

町道の整備

問 深澤委員 町道役場線と下町田子線は、いつごろ完成する見込みか

答 地域整備課長 役場線は下町田子線との交差点工事と調整しながら年度内の完成を目指す。下町田子線は、くずまき前の区間を来年度までに整備し、さらに、西側の区間を10年度に整備して完成を目指す。

国保会計

国保財政基金

問 柴田委員 国保財政基金の残高が約81万5000円となっている。基金としての役割を果たすため、今後積み増す考えは

答 副町長 今後の国保財政を考慮し、3000〜4000万円程度の確保が必要かどうかも含め、今後の方向を検討していく。

下水道会計

下水道普及

問 柴田委員 人口減少で使用者が減る中、加入・接続を増やす方策は

答 水道事業所長 7年度末の普及率は63・5割。水洗化普及支援事業などを実施しており、既存利用者の公平性も考慮しながら検討していく。

賛成討論

町民ニーズに応えた施策を評価



やまざきくにひろ 議員 山崎邦廣

7年度は、物価高騰や人口減少、人手不足など厳しい社会経済情勢の中、町制施行70周年の節目を迎えた。
町は総合計画・後期基本計画のもと、人口減少対策や地方創生、物価高騰対策に積極的に取り組み、子育て・福祉、居住環境、防災、畜産・林業など各分野で町民ニーズに応えた施策を進めた。特に、医療費助成や保育料・給食費の無償化、きこえの改善支援、防災マップ整備、畜産暑熱対策、森林整備などを評価する。
また、商品券配布や中小企業者への助成、水道料金の支援など、生活と地域経済を支える物価高騰対策も効果的に実施された。大型事業が続く中でも財政

の健全性は維持され、国保、病院、水道、下水道の各会計についても、それぞれの状況を踏まえた事業運営が行われた。
今後も持続可能な行政サービスと安定した事業運営を期待し、各会計の決算認定に賛成する。
(要約)

■ 反対討論なし

Next page

一般質問

今ここが聞きたい

9月7日、2議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて、幅広い視点から報告や説明を求めるものです。

議員の質問時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

- 14ページ** 柴田勇雄 議員
1. 人口減少が続く中にある町の町行財政運営等の動向と今後の見通しについて
- 15ページ** 藤岡 徹 議員
1. 障がい者福祉施設「グループホーム」施設整備計画のその後の進捗状況について

くずまきテレビ録画放送の予定

月 日	時 間	内 容
10月23日 (金)	9時～	議案説明・一般質問
	17時～	議案審議議決
10月24日 (土)	9時～	議案審議議決
	17時～	議案説明・一般質問
10月25日 (日)	9時～	議案説明・一般質問
	17時～	議案審議議決

議員の判断

〈議決結果〉

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
8年度予算：補正予算			
議案第21号	一般会計(第2号) …6億2,266万円を増額し、76億4,131万円に	可決	全員賛成
議案第22号	国民健康保険事業勘定特別会計(第1号) …3,324万円を増額し、8億7,845万円に	可決	全員賛成
議案第23号	後期高齢者医療事業特別会計(第1号) …465万円を増額し、1億1,358万円に	可決	全員賛成
条例改正等			
議案第24号	葛巻町ふるさと納税基金条例の一部を改正する条例 …企業版ふるさと納税の導入に伴い、所要の整備をするもの	可決	全員賛成
契 約			
議案第25号	町道下町田子線整備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて 契約金額：1億2,463万円 納期：9年3月31日 相手方：株式会社ビルド遠藤	可決	全員賛成
議案第26号	多目的グラウンドトラック改修工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて 契約金額：6,094万円 納期：8年12月20日 相手方：株式会社高光建設(盛岡市)	可決	全員賛成
財産の取得			
議案第27号	財産の取得に関し議決を求めることについて …児童生徒学習用タブレットの購入(233台) 契約金額：2,045万2,740円 納期：9年3月15日 相手方：イーハトーブNEXTGIGA協創コンソーシアムテクノ株式会社(盛岡市)	可決	全員賛成
7年度：決算			
認定第1号	一般会計…歳入総額87億420万円、歳出総額83億3,267万円	認定	全員賛成
認定第2号	国民健康保険事業勘定特別会計…歳入総額8億4,720万円、歳出総額8億1,396万円	認定	全員賛成
認定第3号	後期高齢者医療事業特別会計…歳入総額1億282万円、歳出総額9,817万円	認定	全員賛成
認定第4号	国民健康保険病院事業会計…収益的収入11億458万円、収益的支出11億3,963万円、資本的収入8,809万円、資本的支出1億5,459万円	認定	全員賛成
認定第5号	水道事業会計…収益的収入1億7,975万円、収益的支出2億67万円、資本的収入1億7,388万円、資本的支出2億2,567万円	認定	全員賛成
認定第6号	下水道事業会計…収益的収入1億5,894万円、収益的支出1億5,675万円、資本的収入1億2,416万円、資本的支出1億4,824万円	認定	全員賛成
人事案件			
同意第1号	教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて…滝又豊さん(名前端・新任)	同意	全員賛成
同意第2号	固定資産評価審査委員会の委員の選任に関し同意を求めることについて…野表儀昭さん(田子・再任)	同意	全員賛成

※議長は採決に加わりません。



提案の説明をする竹花結議員

令和8年7月19日

地域の共通課題解決へ

岩手地区議会議長会 要望提案内容(要約)

- 1 広域的な観点からの道路整備促進
- 2 地域振興の観点からの道路整備促進
- 3 県立高等学校の存続と魅力ある学校づくり
- 4 農業振興対策の推進
- 5 林業振興対策の推進
- 6 人口減少問題の解決に向けた振興策支援
- 7 空き家対策支援
- 8 テレビ共同受信施設の施設改修費に対する財政支援制度の創設
- 9 再生可能エネルギーの利用推進

この大会は、葛巻町、岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けて、互いに協力・連携するため、毎年開催しています。大会では、道路整備など9項目の要望事項を、各町の議会議員がそれぞれ提案。本町からは、竹花結議員が、持続可能な森林経営と森林の持つ環境保全機能を維持するための「林業振興対策の推進」と、人口減少問題に歯止めをかけ、地方創生の施策を推進するための「人口減少問題の解決に向けた振興策への支援」、エネルギーの地産地消を可能とする新たな仕組みを構築するための「再生可能エネルギーの利用推進」を提案しました。

満場一致で承認された9項目は、地域課題の解決に向け、関係機関への要望活動につなげていきます。

岩手地区議会議長会 県内実行運動

決議の実現へ 要望活動

7月23日、岩手地区議会議長会(鈴木満会長)は、議員大会で決議した9項目の実現に向け、県内実行運動を行いました。

岩手国土河川事務所、岩手県議会、盛岡広域振興局を訪問し、議員大会で決議した9項目について、地域の実情や課題を説明し、施策の推進や支援について要望しました。

今後も3町議会が連携して活動を進め、10月には岩手県選出国会議員への要望を行います。



盛岡広域振興局

岩手国土河川事務所

要望内容の説明をする鈴木会長

道路整備促進など要望9項目を決議

少問題に歯止めをかけ、地方創生の施策を推進するための「人口減少問題の解決に向けた振興策への支援」、エネルギーの地産地消を可能とする新たな仕組みを構築するための「再生可能エネルギーの利用推進」を提案しました。

満場一致で承認された9項目は、地域課題の解決に向け、関係機関への要望活動につなげていきます。



ふじおか とおる
藤岡 徹 議員

Q グループホーム整備の進捗は

A 年度内に整備・運営方針を決定



アンケート調査の方法と結果

議員 6年12月定例会議では、検討委員会を立ち上げ、先進地視察やアンケート調査を実施し、実現に向けて取り組みとの答弁であった。アンケート調査の方法とその結果は

町長 7年12月に、町内在住の65歳未満の障害者手帳所持者及び障がい福祉サービス利用者129人を対象に、郵送によるアンケート調査を実施した。57人から回答があり、回答率は44.2割であった。

将来の生活形態については、37人が現在の生活や家族との生活を希望し、施設利用を希望する方は6人であった。一方、将来的には19人が「一人で生活できなくなったとき」や「家族の支援がなくなったとき」に施設を利用したいと回答している。



すずらん工房での日中活動(ピザづくり)

町内にはグループホームは未設置であるが、アンケートでは多くの方が在宅生活を希望していることから

議員 グループホーム入居希望者に対する今後の町の支援は

町長 町内にグループホームは未設置であるが、アンケートでは多くの方が在宅生活を希望していることから



すずらん工房秋のおでかけ

ら、自宅や住み慣れた地域で生活を継続するため、在宅支援サービスの充実が重要と考えている。

通院や買い物に係る移動手段の充実、相談事業所の体制強化、専門人材の育成・確保などが必要である。今年度は外出支援サービスを拡充したほか、地域公共交通の再設計に向けた検討も進めている。

相談支援体制の充実を図るとともに、町内外の関係機関と連携しながら、在宅生活を支える環境の充実に努める。

議員 町外のグループホーム利用者は何人か

健康福祉課長 7年度末現在、25人である。

施設整備の進め方

議員 検討委員会での議論を踏まえ、施設整備をどう進めていくのか

町長 検討委員会では、現地視察やアンケート結果を踏まえ、望ましい設置形態や事業運営主体、適切な定員、専門人材の確保、就労支援など、施設整備を前提とした議論を進めている。

安定的に運営できる事業規模を見極めるとともに、運営主体の選定や採算性、必要な人材の確保などについても十分な検討が必要と考えている。今後は、検討委員会での議論を踏まえ、今年度内に具体的な施設整備・施設運営の方針を決定する。

Q 人口減少が続く中の町づくりは

A 農林・商工業の振興策を支援



しばた いさお
柴田勇雄 議員

町の人口減少の実態

議員 町の人口推移と見通しは

町長 人口は平成28年は6486人、7年は5115人で、この10年で1371人の減少。8年7月末は5002人で、今後5000人を割ると見込むが、国立社会保障・人口問題研究所の推計値では10年後4000人台を維持できると想定している。



多くの参加者で賑わう秋まつり

出生数10人未満 高齢化率53%に

議員 少子高齢化が進んでいるがその実態は

町長 出生数は平成28年は19人、7年は9人で、8年は7人の見込み。今後は10人に満たない状況が見込まれる。

高齢者人口・高齢化率は平成28年は2780人で43割、7年は2628人で52割、8年は2613人で53割。今後、高齢者人口は減少し高齢化率は上昇。一人暮らし世帯は平成28年は703世帯、7年は837世帯、8年は841世帯で今後も増加する予測となっている。

町内主要産業の推移

議員 町内主要産業の酪農家数・商工会員数の推移は

町長 町の基幹産業である酪農家数は、平成28年は154戸、7年は93戸と、この10年間に61戸の減。8年

も減少となる見込みで基幹産業の維持に努める。

商工会員数は平成28年は205事業者、7年は169事業者で、この10年間に36事業者の減。8年も減少の見込みで厳しい状況となっている。

産業振興への対応

議員 少子高齢化が進んでいるが、産業振興等の対応は

町長 少子高齢化の進行から人口減少が継続すると見込んでおり、特に出生数の減少と若年層の町外転出は、町の将来的な人口維持にとって大きな課題と認識している。

産業分野では、後継者不足による経営継続に課題を抱える事業者があると見込んでいる。町の基幹産業である酪農家の維持に努めるとともに、林業従事者の確保にも取り組む。今後も農林業、商工業の振興に向けた支援に一層取り組んでいく。



商工会青年部主催の「くずまき花Beer」

安定した財源確保

議員 活力ある持続可能な「まちづくり」の財源確保対応は

町長 人口減少による町税収入が減少し、財政の安定性、弾力性が損なわれる懸念がある。公共施設やインフラの維持管理のコストが増加し、財政負担が重くのしかかると想定。これらの課題に対応するため、まず、財政の根幹である自主財源の町税の確保を図りたい。効率的な行政運営の推進や新たな財源確保に取り組み持続可能な財政運営を堅持する。

第1分団全国大会出場
応援メッセージきよまさ
内藤清昌さん
(第4分団長)

1分団の全国消防操法大会出場
おめでとうございます。当町に
っては、ポンプ車での出場は初
となりますが、全国という大きな
舞台でも、これまで積み重ねてき
た力を存分に発揮してください。

たくみ はやと
岩脇 巧さん・勇仁くん
(第15分団指揮者)

全国大会出場おめでとうございます。
これから寒い中の練習
になると思いますが、体に気を
付けて練習頑張ってください。
本番も悔いが残らないよう楽し
く頑張ってきてください。

たいしょう
岩下太祥さん
(第12分団選手)

全国大会出場おめでとうございます。
厳しい訓練で磨い
た技とチームワークで、全国の
舞台でも最高のパフォーマン
スを発揮してください。応援し
ています。



全国大会出場おめでとうございます。優しくてかっこいい1分団の皆
さんが大好きですが、特にパパが大好きです。今年はいつもより長く、
遠くまで行って応援できることが嬉しいです！怪我や事故に気をつけ
て、1分団頑張つてね～！

えま れな
村上愛茉ちゃん・玲凪ちゃん(3番員 村上泰貴選手家族)

情 報 公 開

議長が議会の対外的活動をするための経費が
議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が
主なものです。

7月	95,400円	北岩手・北三陸横断道路整 備促進期成同盟会決起大 会懇親会ほか
8月	76,000円	盛岡広域8市町議会議長 会研修会及び意見交換会 ほか
9月	25,000円	平庭闘牛大会しらかば 場所ほか

葛巻の夏を彩る、満開のひまわり 表紙写真 65



町の玄関口である「道の駅
くずまき高原」では、今年も
鮮やかなひまわりが一面に咲
き、多くの人を出迎えてくれ
ました。

梅雨明けの厳しい暑さの中
でも草取りを行い、この美し
い景色を10年以上にわたり
守り続けているのは、元木地
区の元村トモさん、土谷フミ
ヨさん、幅浩子さん、元村章
子さん、千葉裕美子さんで
す。元気な皆さんの温かい活
動が、今年も葛巻の夏を明る
く彩ってくれました。

笑顔の
つどい

次の定例会議は 12月4日(金)です

広報常任委員会

委員 長	山岸はる美	委員	高宮 一明
副委員長	藤岡 徹		柴田 勇雄
			竹花 結

編 集 後 記

朝夕めっきりと寒くなってきました。
最近、日本各地で地震や台風、豪雨などによる
自然災害が多発しております。幸い本町では、日
常生活に大きな影響を及ぼす災害は発生しており
ませんが、被災された皆様には心よりお見舞い申
し上げます。

我が町では秋じまいなどの畑仕事がひと段落。
これから冬に向かう季節となります。風邪やイン
フルエンザなど、体調には十分気をつけて過ごし
ましょう。

広報常任委員会 副委員長 藤 岡 徹



「くずまき議会だより」は、ユニバーサルデザインフォントを使用して作成し、
環境に配慮した「植物油インキ」と「FSC認証用紙」を使用して印刷しています。